

リトアニア共和国 第4回日本語作文スピーチコンテスト開催について

11月13日に福山通運本社において、広島大学リトアニアセンター、ヴィータウタス・マグヌス大学と共催し、第4回日本語作文スピーチコンテストを開催しました。このたびのコンテストは、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日本とリトアニアをつないでのリモート開催となりました。

今回のコンテストは、「交通」というテーマで8名がスピーチを行いました。最優秀賞は「交通事故を防止するために、交通ルールを守らなければいけないことは今も昔も変わらない」とスピーチしたヴィリニウス大学のモニカ・モイセイエヴァさんが選ばれました。

また、来賓として、駐リトアニア日本国大使館の尾崎哲大使、共催者として広島大学の佐藤利行理事・副学長、ヴィータウタス・マグヌス大学のリナス・デイドヴァリスセンター長が列席されました。

【参加大学】

ヴィリニウス大学、ヴィータウタス・マグヌス大学



(スピーチコンテスト会場のようす)



(スピーチコンテスト記念撮影)